

## 北本町通り



北堀川・南堀川近くの材木町辺りまでが北本町。大通りに面した両側町である。岸本家や松本家といった大店（おおだな）が軒を連ねる最も繁華な地域であった。文化年間に「申義堂」（しんぎどう）が建てられた。その経費は姫路藩と町民が出し、岸本家が土地と建物を提供した。明治15（1882）年には高砂分署も設置された。

